

サプライズの雪に笑顔



伊勢崎四ツ葉学園中等教育学校(田村一利校長)で21日、体育祭が開かれ、人工降雪機を使った降雪イベントが行われた。会場で初めて知らせるサプライズ企画として用意され、全校生徒約740人が「雪のシャワー、を楽しんだ」写真(大橋周平撮影)。

スタートの合図とともに次々と雪が舞うと、生徒たちは大喜び。

伊勢崎・四ツ葉中等

両腕を広げて受け止めたり、冷たい感触を手のひらで楽しむ生徒たちの笑い声に包まれた。

コロナ禍でイベントの中止が相次いだため、同校PTA(斎藤英子会長)が思い出にしてもらおうと企画した。斎藤会長は「生徒に笑顔になってほしいので、サプライズで実施した。喜んでもらえて良かった」と振り返った。(霜村浩)

